

マスク着用の考え方

新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策として、マスク着用は極めて重要です。一方、これから気温・湿度が高くなる季節を迎え、熱中症のリスクが高くなる懸念などがあるため、マスク着用の考え方などについて、国から取扱いが示されました。キャンプ場をご利用の皆さまにも、引き続き、適切にご対応いただきますようお願いいたします。



マスク**推奨**

屋内



マスク**必要なし**

※外気の流入が妨げられる、建物の中、地下街、公共交通機関の中など

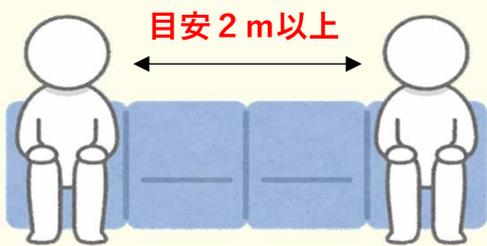
会話をほとんどしないが、距離が確保できない場合



人との距離にかかわらず、会話をする場合



他者との距離が確保できており、会話をほとんどしない場合



目安 2 m 以上

屋外

近い距離で会話をする場合



- ・会話をしないにもかかわらず、2m以上を目安として他者と距離が確保できる場合
- ・人との距離は確保できないが、会話をほとんどしない場合



※夏場については、熱中症防止の観点から屋外の「マスク必要なし」の場面で、マスクを外すことを推奨



※お年寄りと会う時や病院に行く時などハイリスク者と接する場合にはマスクを着用しましょう

小学校就学前の児童について

2歳児未満: マスク着用は奨めない

2歳以上: 保育所等では、人との距離に関わらず、マスク着用を一律には求めない



【安平町新型インフルエンザ等(コロナウイルス)対策本部】